

各専門部会等取組状況報告書

専門部会名	福祉サービス支援部会
担当する「ながふく障がい者プラン」の重点施策	① グループホーム整備への支援
	② グループホームの体験利用の促進
	⑬ 移動支援の支援員の人材育成
協議内容	平成29年3月より、②グループホームの体験利用の促進と⑬移動支援の支援員の人材育成について毎月作業部会を開催し（毎月第3金曜日午前10時から正午まで各重点施策1時間ずつ）、目標へ向けた具体的な方法について協議を行ってきた。 〈協議内容〉 ②グループホームの体験利用の促進 障がい者が将来、地域で自立した生活を送ることができるよう、実際に家族と離れて地域生活を体験することで生活するための力を養い自立意欲を高める支援を行うことにより、障がい者の社会的自立を促進することを目的とし、「長久手市障がい者地域生活グループホーム体験事業」の実施を検討している。本事業は、名古屋市で実施されている「名古屋市知的障害者地域生活体験訓練事業」を参考にしており、事業内容や対象者、支援内容等について話し合いがされている。今後検討すべき内容として、利用開始までの手続きの流れや、事業を継続させるために必要なことの整理等が挙げられたため、平成30年度の事業開始に向けて引き続き作業部会で検討していく。 ⑬移動支援の支援員の人材育成 移動支援事業に従事する従事者を養成することを目的に、「長久手市移動支援事業従事者研修」の実施を検討している。現在、対象者や研修内容、講師等についての話し合いが行われており、平成30年の7～8月頃に現在移動支援事業に携わっている者等を対象とした研修の実施を検討している。今後は研修の実施に向けた準備を行う必要があるため、引き続き作業部会で協議していく。
今後の課題、取組	①についてグループホームの開設について協議する中で、当初は、土地の確保や利用者のニーズを把握することが目標とされていたため、今後も課題やニーズを把握していくことが必要だという意見が挙げられた。したがって、今後は、既に設置されている事業所の運営状況の確認や市内障がい者団体からの情報を基に課題やニーズの整理を行っていく。 ②と⑬については、事業開始予定を平成30年度からとしているため、具体的な実施方法等について今後も作業部会で検討していく。

所属	特定非営利活動法人百千鳥
部会長	竹田 晴幸